

2020年6月10日

空港を安全にご利用いただくための南紀白浜空港の取組みとお客様へのお願い

南紀白浜エアポートは、「航空分野における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（定期航空協会・（一社）全国空港ビル事業者協会 2020年5月28日改定）に基づき、お客様の感染防止に取り組んでいます

1. 南紀白浜空港の取組み

- ターミナル館内は抗ウイルス・抗菌コーティング対策^{*1}を実施しています
✓ また、不特定多数のお客様が触れるエスカレーター手すり、ドアノブ等の清掃においてアルコール消毒を行っております
- 3密をセンサーで検知する「3密可視化システム」^{*2}を搭乗待合室に導入しております。二酸化炭素（CO₂）の濃度等の測定値が一定の値を超えた場合、窓を開けての換気など、3密回避の対策を講じます
- 館内に個室型スマートワークブース「テレキューブ」を設置しています。電話・WEB会議等の長時間の会話を必要とする際にご利用下さい
- 空港内スタッフにはマスク着用や定期的な手洗いを徹底しております。また、チェックインカウンター、案内所等には、飛沫感染防止用の透明ビニールカーテンを設置しています
- お客様が手指消毒に利用可能なアルコール消毒液をターミナル各所に設置しております
- 空調機の稼働とともに排煙窓を開放することで館内の換気を徹底しております

2. お客様へのお願い

- 37.5℃以上の発熱、咳や倦怠感等の症状が見られるなど感染症が疑われる場合は、入館や航空便利用の自粛をお願い申し上げます
- 感染拡大防止のため、手洗い、マスク着用、咳エチケットを積極的に行っていただくよう、お願い申し上げます
- お客様が列を作る場所（チェックインカウンター、自動チェックイン機、手荷物預け所、保安検査場など）については、床に一定の間隔ごとに待機場所の目安を示しております。お客様同士の間隔の確保をお願い申し上げます
- 館内ロビーに設置している椅子については、お客様同士の間隔を確保するため、一部の席を使用禁止にさせていただきます

(*1) 抗ウイルス・抗菌コーティングとは、人体に安全な抗ウイルス・抗菌作用のある薬剤を、施設や備品の接地面に付着させてコーティング膜を作ることで、感染経路の 80% と言われる接触感染のリスクを、全ての接触者に対して常時・強制的に低減することが期待できる感染症予防対策になります。

なお、空港ターミナルビルと同様の抗ウイルス・抗菌コーティング対策を実施したい事業者様は、当社を通じて導入することが可能です。ご希望の場合は、当社までお問合せ下さい。

(*2) 本ソリューションは、環境センサーや人感センサーで測定した数値を（株）ウフル社の IoT オーケストレーションサービス「enebular（エネブラー）」を用いて可視化し、その分析結果を SNS や店頭サイネージなどと連携して、屋内観光施設や商業施設のほか、ホテルや飲食店などの施設利用者に向けて告知ができるサービスです。

以上